

こころの診療アンケートにお答え頂いた職員の方々へ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在、精神・神経科では、下記の研究を行っております。

この研究では先に実施したこころの診療アンケートで得られたデータ（情報）を全て匿名化した上で利用させていただきます。ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用を停止することができます。研究の計画や内容について詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は以下の「問い合わせ先」にご連絡ください。

●研究課題名

神戸市立医療センター中央市民病院における COVID-19 パンデミックの病院職員への心理的影響に関する縦断的研究

●研究の目的

医療従事者を対象に、こころの診療アンケートで得られたデータを収集・解析することにより、今回の新型コロナウイルス感染症流行が医療従事者に与える精神的影響を評価し、今後の大規模感染症流行における病院職員のストレス軽減策を講じる際の一助になることを目的としています。

●対象

令和2年4月16日から令和2年6月8日の間、こころの診療アンケートにご回答いただいた病院職員、および令和4年6月17日から令和4年7月31日の間、こころの診療アンケート 2.0にご回答いただいた病院職員。

●研究期間：研究実施許可日から 令和5年9月30日

●使用させていただくデータ

- ・ 部署、所属、年齢、性別、勤続年数、職種、勤務場所
- ・ 濃厚接触の可能性のある勤務場所での業務の有無
- ・ 阪神・淡路大震災の勤務経験の有無、DMAT・DPAT・災害支援の経験の有無
- ・ 新型コロナウイルス感染症にかかわる業務に伴うストレス要因や症状の回答項目

- ・ 出来事インパクトスケール改訂版 (IES-R) の得点

- ・ バーンアウト測定尺度 Maslach Burnout Inventory-General Survey (MBI-GS)日本版

※記入いただいた名前は全て削除した上で解析を行います。

●個人情報取り扱いと倫理的事項

研究データから、職員個人を特定できる情報（お名前）を削除し匿名化しますので、当院の精神・神経科スタッフ以外が職員を特定することはできません。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、職員のプライバシーは守られます。なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施いたします。

●情報管理責任者

研究機関名：神戸市立医療センター中央市民病院
研究機関の長の氏名：木原 康樹

●研究機関・研究事務局（本研究全般の窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 精神・神経科
研究責任者 福島春子
住所：神戸市中央区港島南町2丁目1
電話：(078) 302-4321

令和4年8月3日作成 第1.0版